

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに
 重点的取組 2 心と体の健康づくりを支援する

担当課名	福祉保健部 健康推進課		
予算科目	会計	23	介護保険特別会計
	款	03	地域支援事業
	項	01	介護予防事業
目	目	02	一次予防事業費

事業名	一次予防事業(健康はつかいち21事業)	事業開始年度	平成 20 年度
	健康づくりの普及啓発とその活動支援	根拠法令 条例 個別計画等	健康増進法 廿日市市健康増進計画（健康はつかいち21）

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	65歳以上の市民	市民がウォーキング等の健康に関する行事に参加することで、自らの健康づくりの意識を高め、心身ともに健やかな生活を送ることができる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	健康はつかいち21推進協議会の事務局として、事業運営の補助、指導を行い、事業が円滑に実施されるようにする。	健康はつかいち21推進協議会	民間活力を活かし、地域に密着した事業展開を行う。

3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 健康はつかいち21推進協議会 廿日市市健康増進計画「健康はつかいち21」の推進、調査、評価、策定等を行い、年2回開催。委員は、市民、医療・福祉関係者、学識経験者等から市長が委嘱した20名。 健康はつかいち21課題領域別委員会 食の健康づくり委員会、ウォーキング大会実行委員会、こころの健康づくり委員会、禁煙対策委員会、歯と口の健康づくり委員会の5つの課題領域別委員会を設置。各分野での課題を抽出し、目標を定め、それに向けた取り組みを行っている。 健康はつかいち21地域会 健康はつかいち21の取り組みを市民に広く周知していくために、廿日市地域会、佐伯地域会、吉和地域会、大野地域会、宮島地域会の5つの市民グループがある。各地域での交流ウォーキング、調理実習、講演会等様々な機会を通じて市民に健康はつかいち21の周知をしている。 健康づくり普及啓発（イベント事業） 健康づくりの普及啓発のため、廿日市地域で「歯の何でも相談日」「あいプラザまつり」、大野地域で「健康を守る集い」を実施している。内容は、健康相談、歯科検診、骨密度測定、健康チェック、体力測定、ウォーキング等。 事業費関連 【歳入】 地域支援事業交付金（国） 175千円 地域支援事業交付金（県） 88千円 【歳出】 健康はつかいち21推進協議会補助金 500千円 歯の何でも相談日委託料 200千円 						
	コスト情報（円）	項目		平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算	
		財源内訳	直接事業費 A	700,000	700,000	700,000	
			国庫支出金	175,000	175,000	175,000	
			県支出金	87,500	87,500	87,500	
			借入金（市債）				
			その他(使用料など)				
	市（市税など）	437,500	437,500	437,500			
		人件費(按分) B	1.08 人 9,164,880	0.82 人 6,979,020	1.08 人 9,340,920		
		総事業費(A+B)	9,864,880	7,679,020	10,040,920		
単位コスト換算	①	人口(4月1日現在)	117,680 人	117,680 人	117,182 人		
	②	市民1人当たり	84	65	86		
到達目標	活動及び成果指標		単位	H25実績値	H26目標値	H27目標値	備考
	活動	ウォーキング等参加延数	人	2,117	3,000	3,000	
		健康はつかいち21事業参加延数	人	1,383	2,000	2,000	
	成果	健康意識の向上	%		75	75	
運動習慣のある人を増やす		%		男40、女37	男40、女37		